

「仕事の育児の両立支援等のさらなる推進」提案される!

女性社員の妊娠・出産・育児に関する制度改善が男性社員の育児休暇取得につながり社員みんなが働きやすくなります!!

5月17日、会社から「仕事の育児の両立支援等のさらなる推進について」の提案・説明がありました。

内容は、仕事と育児の両立支援等をさらに推進し、社員一人ひとりの多様な活躍を実現するため、育児に関する制度の新設・見直しを実施するとなっています。扶養手当の増額や出産祝金の新設といった改善であり、さらなる改善を期待するところですが、疑問点も見られる内容です。



出産祝金:子1人につき一律20万円支給の新設

… **大賛成!**

出産費用: JR東京総合病院出産費用5万円割引

… **疑問??**

今回「出産祝金子1人につき一律20万円支給」が新設されました。しかし、「JR東京総合病院出産費用5万円割引」には疑問が残ります。JR東京総合病院で妊娠検診や出産できる女性社員は、どれくらいいるのでしょうか!?大部分の女性社員は「恩恵」を受けることができません。

JR東京総合病院以外での出産では、さらに5万円支給しなければ平等とは言えません。



勤務制度改善と合わせて賃金・手当改善も急務です

子育て支援が国の重要な課題となっているなかで、JR東日本では「無給や6割支給」となっていて、時代を先取りしていません。

国労は **抜本的な改革** を強く求める!